

# 議題3 山田緑地「木の遊び場」整備計画

## 1.事業概要

北九州市の広域公園である山田緑地は「30 世紀の森づくり」を基本テーマとし、人と自然との共生を学ぶ場として多くの市民に利用されている。

当公園のエコプレイパークには平成 27 年まで遊具があったが老朽化に伴い撤去されている。現在、市が設置する遊具施設が公園内にないため、平成 30 年の夏休み前までに新たな遊び場の整備を行い、より多くの人々が山田緑地に訪れ、自然を学ぶきっかけとなるようにしたい。

## 2.整備箇所及び整備内容

今回の整備予定箇所は芝生広場の北側に位置する『イチイガシの林』を中心としたエリアである。近くには水の遊び場として人気の『せせらぎ』や風の遊び場として多目的に利用されている『芝生広場』がある。整備内容は芝生広場の北端に遊び場のシンボルになる樹形の遊具を設置し、イチイガシの林の中にも自然を楽しみながら遊べる空間づくりを行う。また公園入口からイチイガシの林につながる園路が老朽化しているため併せて改修を行う。

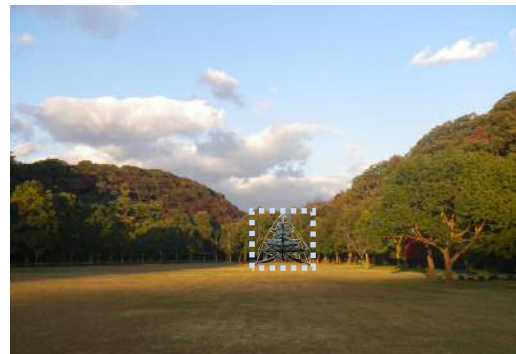


せせらぎ



イチイガシの林

## 3.樹形遊具設置イメージ（芝生広場北側）



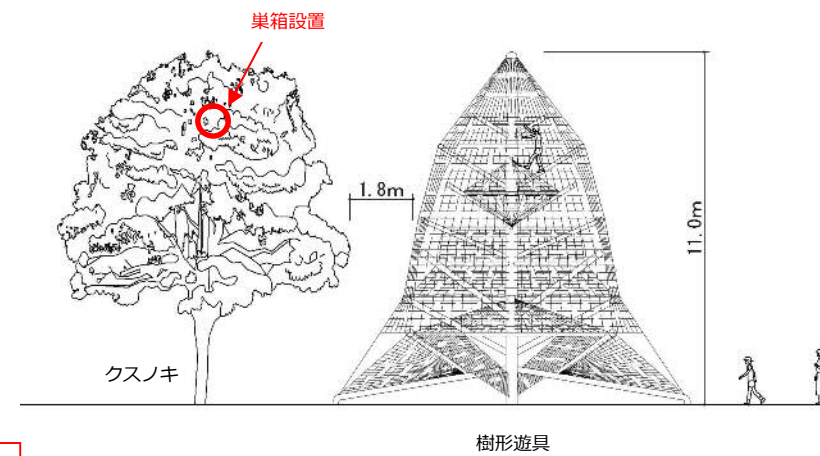
遠景



近景

## 4.樹形遊具

『森の中の大きな樹であそぶ』をテーマに新たな遊び場のシンボルとなり、木登り体験ができる遊具を配置する。遊具のデザインは山田緑地の自然環境と調和し、遊びながら周囲の樹木や野鳥等の様子をさまざまな高さから観察することができる。



遊具イメージ写真

### 学ぶ



**野鳥**  
遊具で遊びながら周囲の高木に集まる野鳥を観察することができる。



**クスノキ**  
樹形遊具の設置箇所にはクスノキがあり、遊具の上部からは樹冠がよく見える。



**アオスジアゲハ**  
クスノキの葉を食する。明るい水色の羽根がかわいらしい。

### 遊ぶ



**登る**  
木登りを疑似体験することができ、遊びを通して達成感を感じ、身体的発達を促す。



**寝転がる**  
自然の中でリラックス。都心部では味わえない環境の中で子ども達はのびのび楽しむ。



**眺める**  
心地よい風を感じながら山田緑地の雄大な自然を感じることができる。



## 5.イチイガシの林の遊び場

都心部や住宅地にある通常の公園では味わえない、豊かな自然環境を楽しめるような『林の中の遊び場空間』を作る。

林の中にはドングリのなる樹木（イチイガシ、マテバシイ）が多数あるため、ドングリや落葉などが豊富にある。また、野鳥の鳴き声もよく聞こえる場所である。



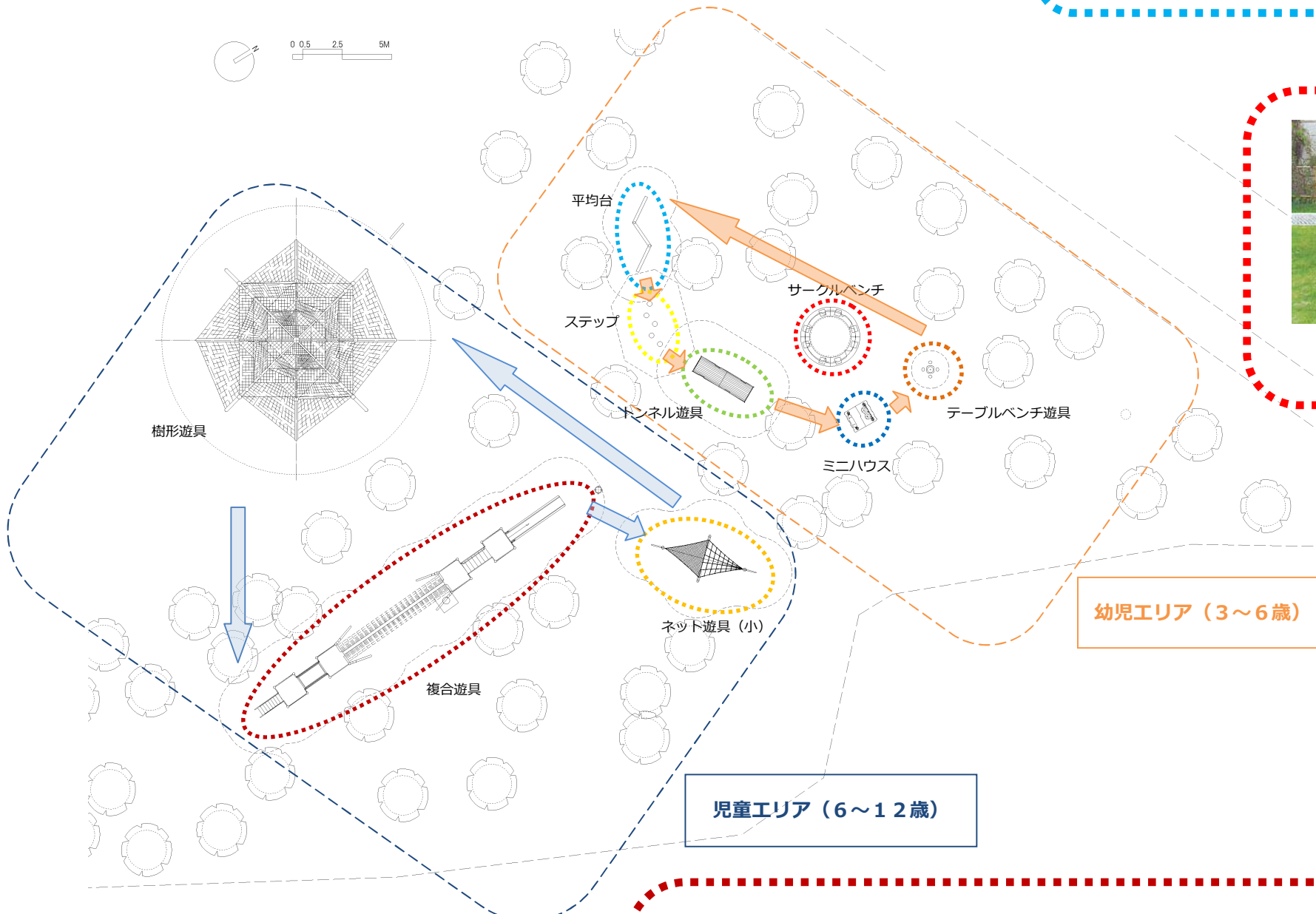
平均台



ステップ



トンネル遊具



サークルベンチ



林の中には子どもたちの遊び道具となるドングリや落葉が豊富にある。



ミニハウス



テーブルベンチ遊具

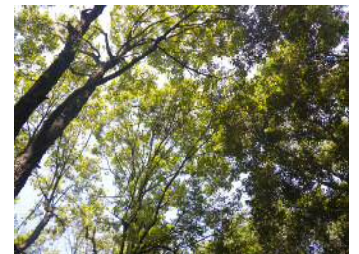


複合遊具

イチイガシの樹々の間を空中散歩できる。



複合遊具設置予定箇所



寝転がったときに見える景色

ネット遊具 (小)